



国鉄北陸

国鉄労働組合 北陸地方本部
 (NTT)076-231-1506 (FAX)076-231-1114 (JR)065-2393
 (Mail)nru-hk@m2.spacelan.ne.jp
 発行人 藤野 能 章
 編集人 山田 輝 男

2023 春闘 働く者の生活に必要な賃上げの獲得に向け

職場・地域と団結して闘う方針を確立！

第139回拡大地方委員会開催

2月18日、石川県平和と労働会館において第139回拡大地方委員会を開催しました。富山県支部の高橋氏を議長に選出し、二〇二三年春闘をはじめとする闘争方針を確立しました。

初めに国労北陸地本を代表して藤野委員長が挨拶で、「二〇二三年春闘がスタートしている。国労は**13,000円**のベアをはじめ春闘要求を、2月13日にJR各社に対し一斉に申し入れを行った。JR西日本に対しても2回の交渉を行っているが、会社は「コロナの影響による経営危機を口にし、**消極的な態度に終始している**。京都地区でのポイント不転換による雪害で、多くの乗客が車内に閉じ込められ緊急搬送された事象は、JRの**危機管理体制がマヒしている**と言わざるを得ない。今委員会での国労の方針は、平和・職場・安全・ローカル線・春闘要求についても、**多くの労働者や国民の思いと一致する**、統一地方選をはじめ要求が前進するよう奮闘して行こう。」と訴えました。



続いて国労西日本本部を代表して大北書記長が、**組合員全員が関わる春闘を**、北陸でも先ず一名の拡大をと、当面の闘いの展開を説明しながら挨拶を行いました。



討論では、「**車掌の一人乗務**は、最近乗客が増えてきて問題である」「開業に向けた希望調査が最終的なものになってくるが、**差別なく希望道理になるよう**しなければならぬ。」「**和倉温泉駅の無人化**は、午後に入込が多く、午前だけでなく一日を通じた係員が必要。」「金沢駅は利用客が増えている。**出札窓口を増やすべき**。」「金沢総合車両所の社員は、不安と動揺に包まれている。」「シーリング交換等の指示が、本社からのものを含め**コロナ変わる**。」「三セク会社にも労働組合が出来るよう行動していきたい。」など意見が出されました。



春闘勝利決起集会開催

委員会の運動方針は、全員の拍手で採択されました。

委員会終了後、「**2023春闘2・18総決起集会**」を開催しました。僅かに給料が上がっても、物価はそれ以上に上がっています(実質賃金**0.9%減**)。シニア社員も含めた大幅なベアの獲得に向けて、各支部代表者から、**3・9西日本統一行動**を中心とした春闘行動の内容を提起してもらい、最後に藤野委員長の音頭で**団結方ンバロー**を行いました。委員会を終了しました。

